

【生ごみ処理機器モニターレポート Vol.27】

今回はモニターの方の体験から得た電気生ごみ処理機を上手く使うコツをお伝えします。

- ・電気生ごみ処理機に入れる前に生ごみの水分を良く切っておく。
- ・処理する生ごみは小さく切った方が良い。
- ・腐敗した生ごみは入れない。
- ・肉や魚（特に内蔵）は嫌な匂いがするので入れない方が良い。（乾燥式の場合）



電気生ごみ処理機のメリット

- ・ゴミ出しの回数が減る、もしくはゴミ袋のサイズが小さくなる。
- ・生ごみの匂いやコバエが発生しなくなる。

電気生ごみ処理機のデメリット

- ・生ごみを処理するために電気代がかかる。
- ・台所から出るごみを電気生ごみ処理機で処理するものとしらないものに分別する必要がある。



【令和4年度生ごみ処理機器モニター事業について】

今年度、釧路市では生ごみ処理機器のモニターを募集し、使用した感想を発信していくことで生ごみの減容・減量化への意識を醸成していく取り組みを行っています。

皆さんも、モニターの声を参考にして生ごみの減容・減量化に取り組んでみませんか？

※掲載されている内容は、あくまでも生ごみ処理機器を使用した感想であり、機器の性能評価ではありません。

【問合せ先】

釧路市市民環境部環境事業課

TEL 0154-31-4551 FAX 0154-24-4145

ka-haikibutu@city.kushiro.lg.jp